

様式第二号の八（第八条の四の五関係）

（第1面）

<p>産業廃棄物処理計画書</p> <p style="text-align: right;">令和7年6月24日</p> <p>大阪府知事 殿</p> <p style="text-align: right;">提出者 住 所 大阪府大阪市中央区大手前2丁目 氏 名 大阪府知事 吉村 洋文 (法人にあつては、名称及び代表者の氏名) 電話番号 06-6941-0351</p> <p>廃棄物の処理及び清掃に関する法律第12条第9項の規定に基づき、産業廃棄物の減量その他その処理に関する計画を作成したので、提出します。</p>	
事業場の名称	安威川流域下水道 中央水みらいセンター
事業場の所在地	茨木市宮島3丁目1番1号
計画期間	令和7年4月1日～令和8年3月31日
当該事業場において現に行っている事業に関する事項	
①事業の種類	36 水道業
②事業の規模	水処理能力 256,110 m ³ /日
③従業員数	9人
④産業廃棄物の一連の処理の工程	別紙1のとおり

産業廃棄物の処理に係る管理体制に関する事項

(管理体制図)
別紙6のとおり

産業廃棄物の排出の抑制に関する事項

①現状	【前年度（令和6年度）実績】		
	産業廃棄物の種類	①下水汚泥（混合濃縮汚泥）	②下水汚泥（沈砂しさ）
	排出量	279125.3 t	354.71 t
	（これまでに実施した取組） 適正な運転による産業廃棄物発生量の抑制		
②計画	【目標】		
	産業廃棄物の種類	①下水汚泥（混合濃縮汚泥）	②下水汚泥（沈砂しさ）
	排出量	280000 t	350 t
	（今後実施する予定の取組） 現状維持		

産業廃棄物の分別に関する事項

①現状	（分別している産業廃棄物の種類及び分別に関する取組） 産業廃棄物の種類によって発生場所ごとに分別している。
②計画	（今後分別する予定の産業廃棄物の種類及び分別に関する取組） 現状維持

産業廃棄物の排出の抑制に関する事項			
【前年度（令和6年度）実績】			
③燃え殻（珪砂）	④ばいじん（有害）（熔融炉ダスト）	⑤安定型混合廃棄物	—
97 t	6.92 t	18 t	— t
【目標】			
③燃え殻（珪砂）	④ばいじん（有害）（熔融炉ダスト）	⑤安定型混合廃棄物	—
100 t	7 t	32 t	— t

(第3面)

自ら行う産業廃棄物の再生利用に関する事項			
①現状	【前年度（令和6年度）実績】		
	産業廃棄物の種類	①下水汚泥（混合濃縮汚泥）	②下水汚泥（沈砂しさ）
	自ら再生利用を行った産業廃棄物の量	－ t	－ t
	（これまでに実施した取組） 特になし		
②計画	【目標】		
	産業廃棄物の種類	①下水汚泥（混合濃縮汚泥）	②下水汚泥（沈砂しさ）
	自ら再生利用を行った産業廃棄物の量	－ t	－ t
	（今後実施する予定の取組） 特になし		
自ら行う産業廃棄物の中間処理に関する事項			
①現状	【前年度（令和6年度）実績】		
	産業廃棄物の種類	①下水汚泥（混合濃縮汚泥）	②下水汚泥（沈砂しさ）
	自ら熱回収を行った産業廃棄物の量	－ t	－ t
	自ら中間処理により減量した産業廃棄物の量	269526.19 t	－ t
（これまでに実施した取組） 濃縮、脱水及び焼却の実施			
②計画	【目標】		
	産業廃棄物の種類	①下水汚泥（混合濃縮汚泥）	②下水汚泥（沈砂しさ）
	自ら熱回収を行った産業廃棄物の量	－ t	－ t
	自ら中間処理により減量した産業廃棄物の量	269500 t	－ t
（今後実施する予定の取組） 現状維持			

自ら行う産業廃棄物の再生利用に関する事項			
【前年度（令和6年度）実績】			
③燃え殻（珪砂）	④ばいじん（有害）（熔融炉ダスト）	⑤安定型混合廃棄物	—
— t	— t	— t	— t
【目標】			
③燃え殻（珪砂）	④ばいじん（有害）（熔融炉ダスト）	⑤安定型混合廃棄物	—
— t	— t	— t	— t
自ら行う産業廃棄物の中間処理に関する事項			
【前年度（令和6年度）実績】			
③燃え殻（珪砂）	④ばいじん（有害）（熔融炉ダスト）	⑤安定型混合廃棄物	—
— t	— t	— t	— t
— t	— t	— t	— t
【目標】			
③燃え殻（珪砂）	④ばいじん（有害）（熔融炉ダスト）	⑤安定型混合廃棄物	—
— t	— t	— t	— t
— t	— t	— t	— t

(第4面)

自ら行う産業廃棄物の埋立処分又は海洋投入処分に関する事項			
①現状	【前年度（令和6年度）実績】		
	産業廃棄物の種類	①下水汚泥（混合濃縮汚泥）	②下水汚泥（沈砂しさ）
	自ら埋立処分又は海洋投入処分を行った産業廃棄物の量	－ t	－ t
	（これまでに実施した取組） 特になし		
②計画	【目標】		
	産業廃棄物の種類	①下水汚泥（混合濃縮汚泥）	②下水汚泥（沈砂しさ）
	自ら埋立処分又は海洋投入処分を行う産業廃棄物の量	－ t	－ t
	（今後実施する予定の取組） 特になし		
産業廃棄物の処理の委託に関する事項			
①現状	【前年度（令和6年度）実績】		
	産業廃棄物の種類	①下水汚泥（混合濃縮汚泥）	②下水汚泥（沈砂しさ）
	全処理委託量	9599.11 t	354.71 t
	優良認定処理業者への処理委託量	5326.28 t	354.71 t
	再生利用業者への処理委託量	8280.52 t	－ t
	認定熱回収業者への処理委託量	－ t	－ t
	認定熱回収業者以外の熱回収を行う業者への処理委託量	－ t	－ t
（これまでに実施した取組） 法令等に基づいて、適正に契約を結んで委託している。			

(第4面)

自ら行う産業廃棄物の埋立処分又は海洋投入処分に関する事項

【前年度（令和6年度）実績】

③燃え殻（珪砂）	④ばいじん（有害）（熔融炉ダスト）	⑤安定型混合廃棄物	—
— t	— t	— t	— t

【目標】

③燃え殻（珪砂）	④ばいじん（有害）（熔融炉ダスト）	⑤安定型混合廃棄物	—
— t	— t	— t	— t

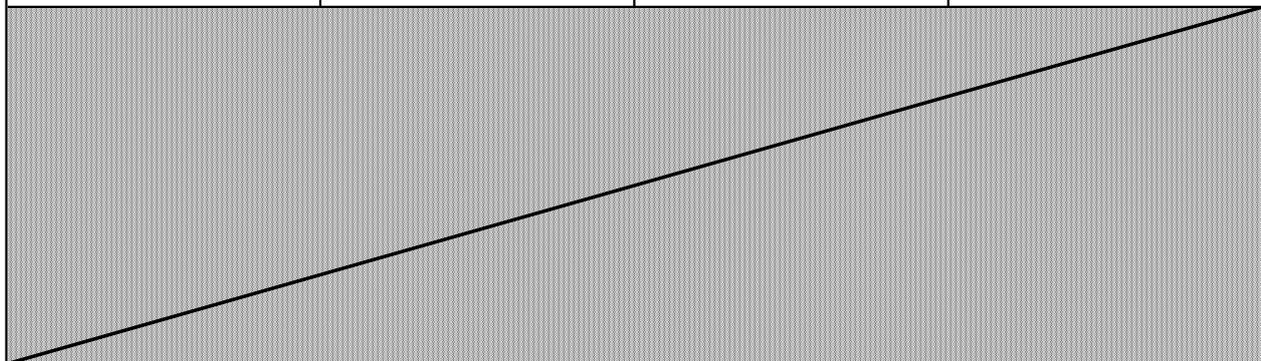
産業廃棄物の処理の委託に関する事項

【前年度（令和6年度）実績】

③燃え殻（珪砂）	④ばいじん（有害）（熔融炉ダスト）	⑤安定型混合廃棄物	—
97 t	6.92 t	18 t	— t
0 t	6.92 t	0 t	— t
— t	— t	— t	— t
— t	— t	— t	— t
— t	— t	— t	— t

②計画	【目標】		
	産業廃棄物の種類	①下水汚泥（混合濃縮汚泥）	②下水汚泥（沈砂しき）
	全処理委託量	10500 t	350 t
	優良認定処理業者への処理委託量	6000 t	350 t
	再生利用業者への処理委託量	9200 t	— t
	認定熱回収業者への処理委託量	— t	— t
	認定熱回収業者以外の熱回収を行う業者への処理委託量	— t	— t
(今後実施する予定の取組)			
現状維持			
※事務処理欄			

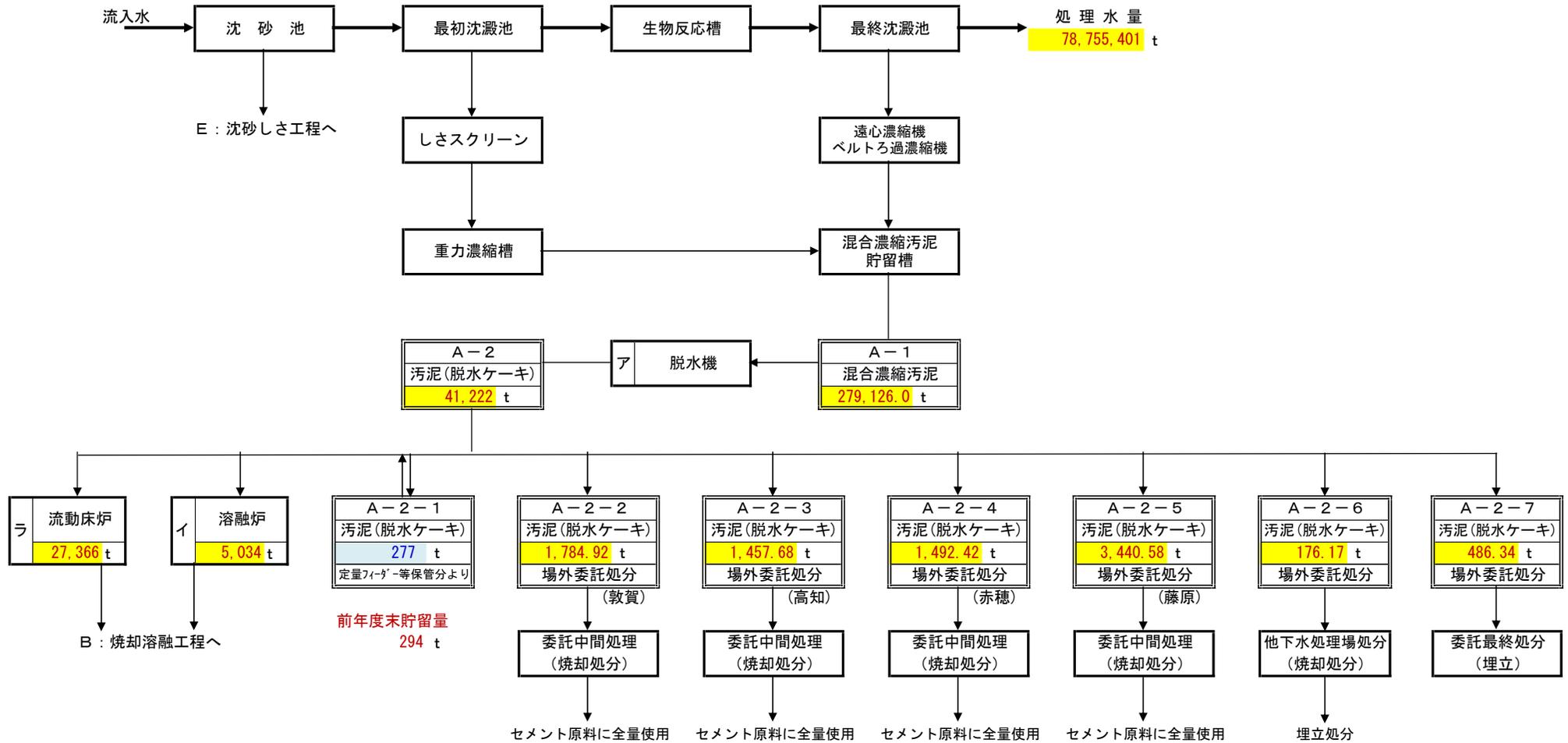
【目標】			
③燃え殻 (珪砂)	④ばいじん (有害) (溶融炉ダスト)	⑤安定型混合廃棄物	—
100 t	7 t	32 t	— t
0 t	0 t	0 t	— t
— t	— t	— t	— t
— t	— t	— t	— t
— t	— t	— t	— t



発生・処理工程フローシート

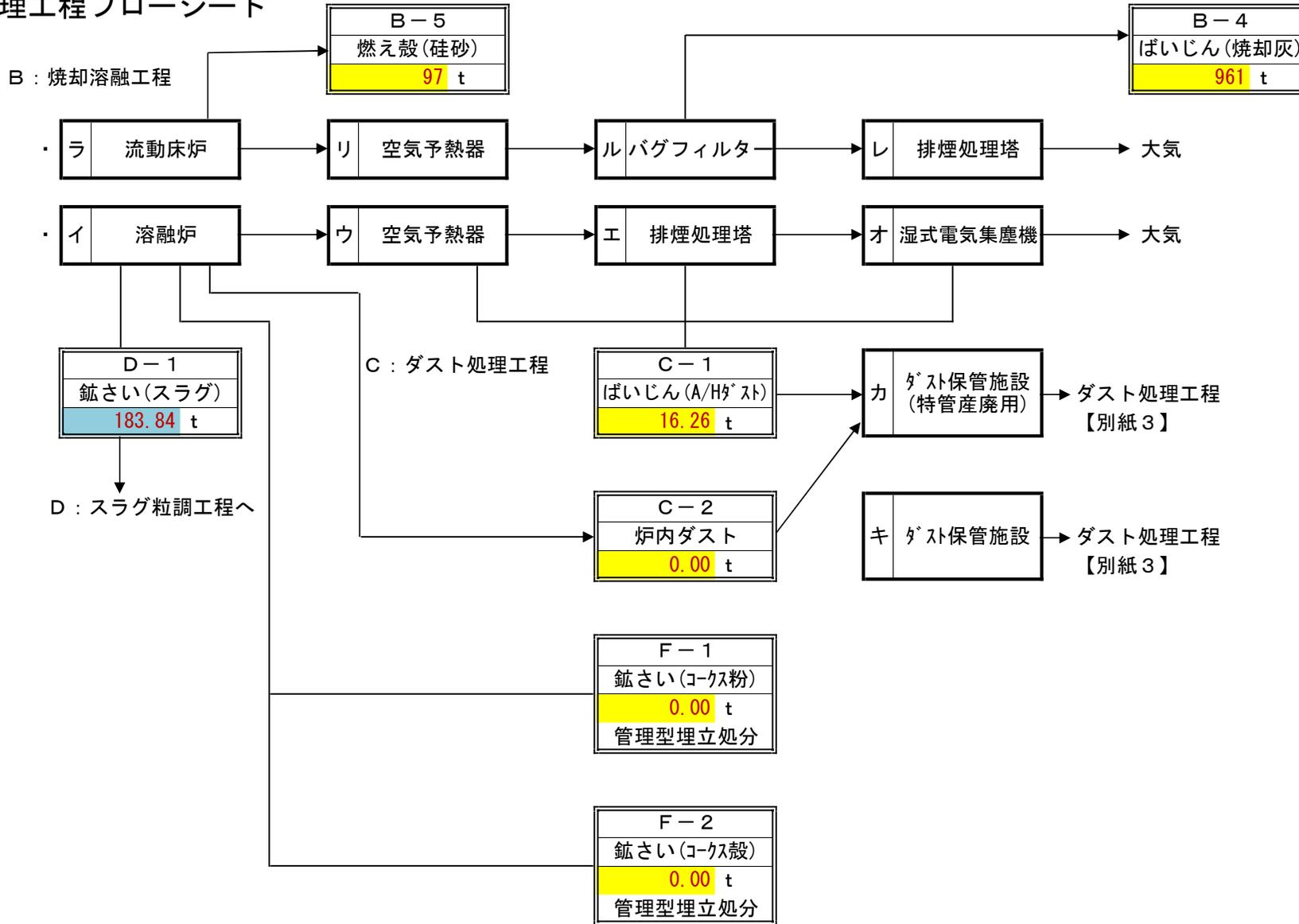
【別紙1】

A : 汚水処理工程



発生・処理工程フローシート

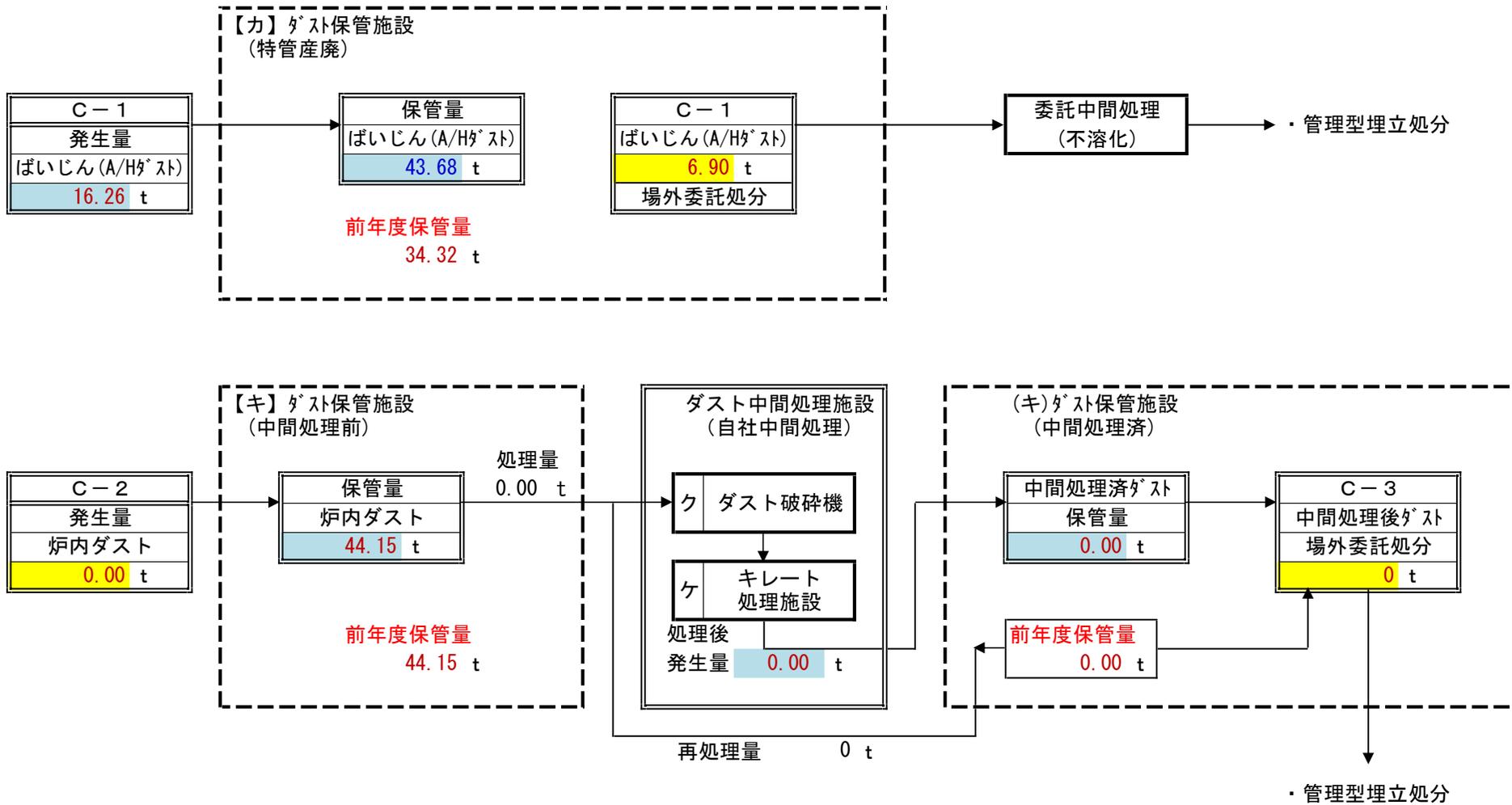
【別紙2】



発生・処理工程フローシート

【別紙3】

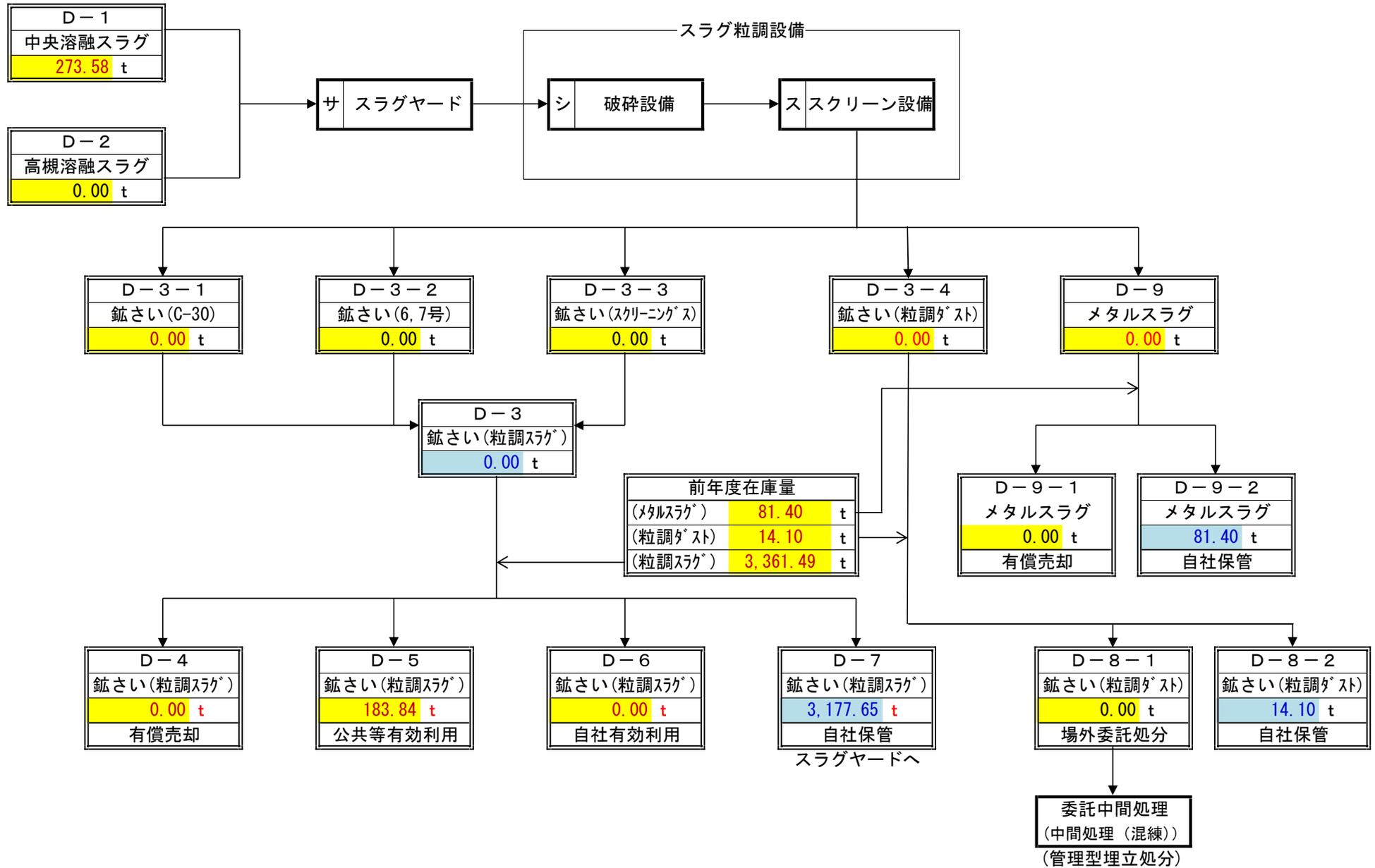
C : ダスト処理工程



発生・処理工程フローシート

【別紙4】

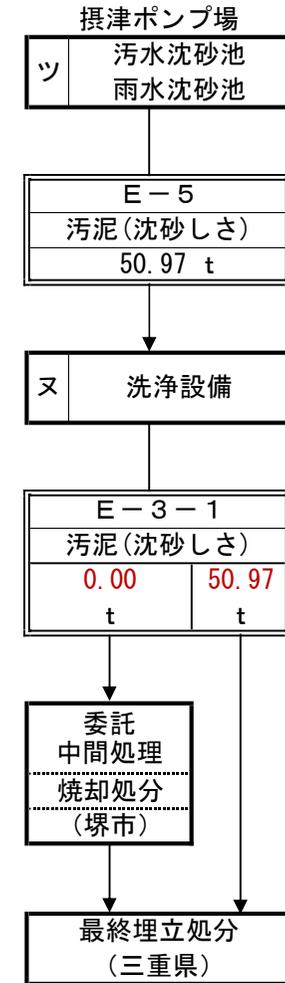
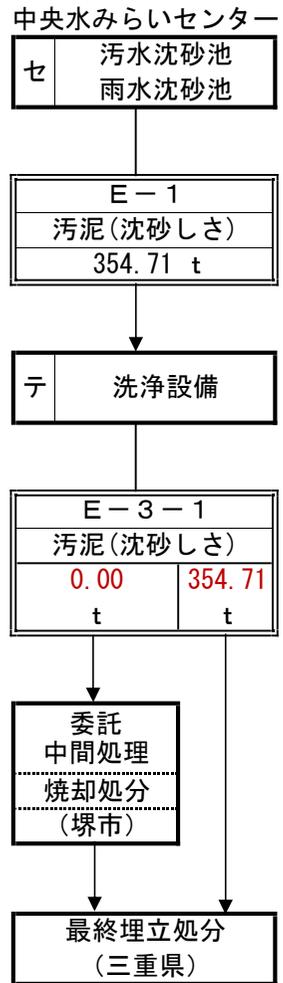
D：スラグ粒調工程



発生・処理工程フローシート

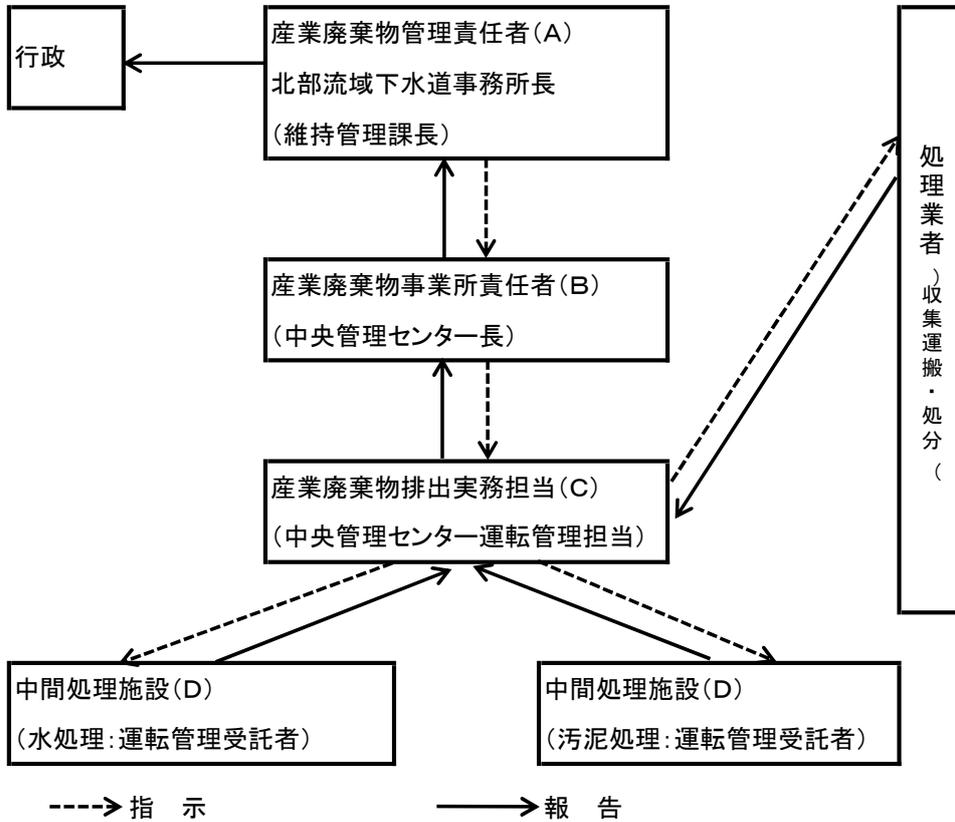
【別紙5】

E：沈砂しき工程



管理体制図及び各部署役割

〔管理体制図〕



〔各部署役割〕

部署	役割
A	<ul style="list-style-type: none"> 行政に対する報告等 委託契約の事務手続き 委託業務の検査、料金の支払方法による業者管理 各事業所間の調整及び指示 産業廃棄物の資源化及び減量化についての検討、並びに計画の策定及びその実施
B	<ul style="list-style-type: none"> 産業廃棄物の発生から処分に至るまでの帳簿等を作成、排出量集計等の統括的管理 委託量、委託伝票(マニフェスト)等の管理
C	<ul style="list-style-type: none"> 産業廃棄物の種類、性状、発生量及び排出量等の把握 中間処理運転管理受託者(D)への指示 処理業者へ指示 産業廃棄物の環境事象分析
D	<ul style="list-style-type: none"> 中間処理施設の運転管理、報告書の作成 産業廃棄物排出量及び処理業者へ排出依頼内容を(C)に報告